各 位

(一財)日中経済協会 日中東北開発協会

「2012年日中経済協力会議ー於黒龍江」参加ご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃は当協会の事業に対し格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

日中東北開発協会、(一財)日中経済協会は、2000年から中国東北3省1自治区とわが国において 日本及び中国の中央政府、東北地方等地方政府、企業、経済団体、研究機関等の日中関係者が一堂 に会し、中国東北地方との経済協力のあり方について協議し、具体的な協力案件の醸成を目的とす る日中経済協力会議を開催してきました。

近年来、中国政府は中国東北地方の経済発展の加速を図るため、国家戦略として 2009 年から「遼寧沿海経済ベルト発展計画」と「長吉図(長春、吉林、図們江)を先導区とする図們江地域協力開発計画」を実施しています。また本年1月に批准された「東北振興第12次5ヶ年計画」では、対外開放の深化、国有企業の改革、市場経済の深化、農業の現代化、インフラ整備、民生福祉の向上等の強化による当該地域の持続可能な発展を推進することに打ち出しております。

また、大連ーハルビン間高速鉄道や東北東部鉄道など当該地域における交通輸送インフラの整備が進み、中国東北地方は一体的な開発が進みつつあります。同時にこれらの開発は中国東北地方にとどまらず、環日本海経済圏における関係諸国との経済連携強化を視野に入れたものとなっております。

これらを背景に、12回目にあたる本会議は、本年8月に黒龍江省ハルビン市において開催する ことになりました。

今回の会議では日本及び中国の中央政府、東北地方等地方政府の関係者、企業関係者、経済団体 や研究機関の関係者などの広範な参加を得て、双方向での日中経済協力について議論するほか、中国 側の要望に基づき、新材料・省エネ環境・バイオ製薬、緑色食品・緑色農業、設備機械・石油化学・ 木製品加工、現代サービス・文化産業の各分野について、実務に即した企業間交流を進展させるこ とを目指したいと存じます。

皆様におかれましては、中国東北地域の最新情報を入手し、日中双方向での貿易、投資等を推進する大変良い機会になると存じます。ご多忙のこととは存じますが、万障お繰り合せの上、多数ご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

敬具

(別添資料) 2012年日中経済協力会議-於黒龍江 参加訪中代表団派遣概要

2012年日中経済協力会議一於黒龍江 参加訪中代表団派遣概要

I. 代表団派遣概要

1. 会議概要

- (1) 目的:日中経済産業協力の深化
- (2) 開催時期:2012年8月1日(水)~5日(日)(3日~5日は地域産業視察)
- (3) 開催地:中国黒龍江省ハルビン市 華旗飯店 国際会議センター
- (4) 主催:日本側:日中東北開発協会、一般財団法人日中経済協会 中国側:黒龍江省人民政府、遼寧省人民政府、吉林省人民政府、内蒙古自治 区人民政府
- (5) 実施主管: 黒龍江省商務庁
- (6) 共催:(社)東北経済連合会、(公財)環日本海経済研究所、日本国際貿易促進協会、 (一社)日中経済貿易センター(依頼中)
- (7)後援:経済産業省、在瀋陽日本国総領事館、日本貿易振興機構、(社)日本経済団体連合会、日中投資促進機構、北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、新潟県、神奈川県、富山県、長野県、鳥取県、島根県、愛媛県、仙台市、中国日本商会、黒龍江省日本商工会、長春日本商工会、大連日本商工会(依頼中)
- (8) 参加者:日本側:中央政府および各地方自治体関係者、企業関係者(中国駐在者を 含む)、経済団体関係者、研究機関関係者等

中国側:中央政府および黒龍江省、遼寧省、吉林省、内蒙古自治区等地方 政府関係者、企業関係者、経済団体関係者、研究機関関係者等 (黒龍江省は日本側約 200 名、中国側約 200 名の参加を規定)

2. 会議構成

- (1) 全体会議
 - 1) 開幕挨拶
 - 2) 基調講演

日中両国の東北地方政府首脳、企業経営者等が、関係地域等の実情を踏まえた日中間での双 方向での経済協力を推進させるため、各地域の経済発展計画や政策、経済交流拡大のための方 策などについて発表し、具体的プロジェクトの醸成に資する。

- 3)会議備忘録採択
- 4) 次回開催地の代表者による挨拶
- (2)分科会(各分科会とも、協力ビジネス推進のために企業交流会を開催)

次の4分野等における具体的プロジェクトの醸成を目的に、関連産業・企業等の現状、動向等 について発表し、情報交換、企業間交流等を行う。

1) 新材料・省エネ環境・バイオ製薬

日本側からは、新材料・省エネ環境・バイオ製薬をテーマとし、参加企業が今後の日中連携に資する製品、技術、サービス等を紹介する。中国側からは、今後の日中間協力ビジネス促進のため各地域における上記テーマに係わる具体的ニーズや日本企業への期待、政策支援等を紹介する。

2) 緑色食品・緑色農業

緑色農産物の緑色加工産業の発展と日中協力をテーマに①有機肥料、無農薬農産物の生産 拡大と農家の増収、②合成食品添加物(防腐剤、酸化防止剤、発色剤、合成着色料、香料等) を使用しない食品加工産業の発展と地元経済振興に関して日中協力の可能性を模索する。

3) 設備製造・石油化工・木製品加工

黒龍江省は中国東北地方の旧工業基地のひとつであり、中国屈指の設備機械の製造拠点であり、石油化工や木製品加工についても比較的長い歴史と経験を有し、優位性を持っている。現在、当地ではこれらの産業を刷新し、製品の品質や生産効率の向上を推進しており、日本の技術導入についての期待も大きい。本分科会では、設備製造、・石油化工・木製品加工の分野における日中間協力を推進するための意見交換を行う。

4) 現代サービス業・文化産業

黒龍江省の第12次5ヶ年計画では、今後の現代産業体系の形成に関して、従来の資源優位から産業優位に転換し、現代サービスを含む十大産業を増強する方針である。

本分科会では現代サービス業やアニメ製作・配信、放送業などの文化産業に関して今後の日中間協力を促進するための方策について議論する。

(3)日中ハイレベル会見

中国東北3省1自治区政府と日中東北開発協会VIP、日本の地方自治体等トップが個別会 見を行う。

- (4)日中経済貿易協力産業プロジェクト調印式
- (5)フェアウェル・パーティー
- (6)地域視察

下記のルートに分かれて、各市の産業園区、開発区、企業等を視察する予定。

①ハルビン市、②大慶市、③牡丹江市

3. 日程(予定)

	日時	内容	宿泊地
8月1日 (水)	12:15→13:40	新潟空港発(CZ616 便)→ハルビン空港着	
(2,14)	(09:10→12:05 16:35→18:35)	(牡丹江地域産業視察に参加される方のフライト 北京経由となります。羽田空港発 JL023 便→北京着、 北京発 CA1611 便→ハルビン着)	
	16:00→17:30	黒龍江省長と日中東北開発協会 VIP、各県代表との個別会見	
	$ \begin{array}{c} 17:30 \rightarrow 18:00 \\ 18:00 \sim \end{array} $	中日双方VIP全体会見 王憲魁省長招宴(日中VIPのみ)	ハルビン泊
8月2日 (木)	$09:00\sim11:55$ $09:00\sim09:30$ $09:30\sim11:40$ $11:40\sim11:50$ $11:50\sim11:55$ $12:00\sim$ $14:00\sim17:00$ $14:00\sim18:00$ $18:00\sim$	全体会議(同時通訳) 開会挨拶 基調講演 会議備忘録読上げおよび署名 次回開催地の代表者による挨拶 代表団昼食 分科会 ① 新材料・省エネ環境・バイオ製薬 ② 緑色食品・緑色農業 ③ 設備製造・石油化工・木製品加工 ④ 現代サービス業・文化産業 遼寧省、吉林省、内モンゴル自治区と日中東北開発協会 VIP、各県代表との個別会見:上記「企業交流会」と併行して実施。 日中経済貿易協力産業プロジェクト調印式フェアウェル・パーティー	ハルヒ゛ン泊

8月3日 (金)	(帰国組) 08:05→11:15	ハルビン空港発(CZ615 便)→新潟空港着	
	(地域視察組) 終日視察	① ハルビン組② 大慶組	ハルヒ・ン泊 大慶泊
		③ 牡丹江組	牡丹江泊
8月4日	(地域視察組)		
(土)	終日視察	① ハルビン組	ハルヒ゛ン泊
		② 大慶組	ハルヒ゛ン泊
		③ 牡丹江組	牡丹江泊
8月5日 (日)	(地方視察組帰国)	① ハルビン組と②大慶組	
	08:05→11:15	ハルビン空港発(CZ615 便)→新潟空港着	
	10:20→12:25 16:40→21:05	③ 牡丹江組 牡丹江発(HU7104 便)→北京着(北京乗継) 北京空港発(JL024 便)→羽田空港着	

Ⅱ. 代表団参加要領

1. 宿泊について

指定旅行社手配によるハルビン市での宿泊先は、哈爾濱万達索菲特大酒店となります。

哈爾濱万達索菲特大酒店

所在地: 黒龍江省哈爾濱市香坊区贛水路 68 号

電話:86-451-8233-6888 FAX:86-451-8703-3009

2. 空港からホテルまでの送迎について

本団便にご搭乗の方については、8月1日(水)ハルビン空港から哈爾濱万達索菲特大酒店までの往路、8月5日(日)各地域産業視察地における事務局手の配宿泊先からハルビン空港と牡丹江空港までの帰路については、事務局が配車して送迎を行います。

ただし、途中離団される場合のホテル・空港等までの交通機関は、自己手配となります。

3. 哈爾濱万達索菲特大酒店から会議会場間の送迎について

8月1日(水) 黒龍江省長とのVIP 個別会見・日中双方VIP 全体会見・VIP 招宴及び8月2日(木)の活動については、往路哈爾濱万達索菲特大酒店から会場まで、帰路招宴終了後、宴会会場から哈爾濱万達索菲特大酒店までの送迎を行います。

地域産業視察に要するバスを事務局が配車します。

4. 地域産業視察について

地域産業視察に要する交通費、食事(昼食2回分)、宿泊先等は、一括して事務局手配とさせていただきます。

5. 会議参加費用:

(1)会議のみご参加される方(地域産業視察なし)

約232,200円/人

経費内訳:

費目	金	額
国際間航空賃(新潟~ハルビン~新潟)		80,000
宿泊費(8月1日、2日ハルビン市での2泊分)		27, 200
共通経費		125,000
合 計(単位:円)		232, 200

(2) ハルビン市における地域産業視察にご参加される方 約277,400円/人

経費内訳:

費目	金 額
航空賃(新潟~ハルビン~新潟)	80,000
宿泊費(8月1日、2日ハルビン市での宿泊費2泊分)	27, 200
地域視察関係費(含む8月3日、4日ハルビン市での宿 泊費2泊分)	45, 200
共通経費	125, 000
合 計(単位:円)	277, 400

(3) 大慶市における地域産業視察にご参加される方 合計271,700円/人

経費内訳:

費目	金 額
航空賃(新潟~ハルビン~新潟)	80,000
宿泊費(8月1日、2日ハルビン市での宿泊費2泊分)	27, 200
地域視察関係費(含む8月3日大慶市と8月4日ハルビ	39, 500
ン市での宿泊費計2泊分)	
共通経費	125, 000
合 計(単位:円)	271, 700

(4) 牡丹江市における地域産業視察にご参加される方 合計331,000円/人

経費内訳:

費目	金額
航空賃(羽田→北京→ハルビン、牡丹江→北京→羽田)	139, 100
宿泊費(8月1日、2日ハルビン市での宿泊2泊分)	27, 200
地域視察関係費(含む8月3日、4日牡丹江市での宿泊 費計2泊分)	39, 800
共通経費	125, 000
合 計(単位:円)	331, 100

- 注:① 上記金額は、各コース参加者1名当りの標準的参加費用となっています。
 - ② 上表「航空賃」は、6名以上同一日程で適用される往復エコノミ割引航空賃となっております。日中間航空賃、中国国内航空賃、国際線空港使用料、燃料サーチャージを含みます。具体的航空賃額は、指定旅行社または予約される旅行社にお問合せ下さい。

航空券発券後のお取消しには50,000円の取消し手数料がかかります。

また、国際間・中国国内航空賃のフライトスケジュールの変更および運賃の改定等により変更することがあります。

日本国内交通費、海外旅行保険料等日本国内で発生する費用は含まれておりません。

③ 上表「宿泊費」は、指定旅行社で予約するスタンダードルームの料金となっております。この代金には税、サービス料、朝食代を含みますが、個人で利用する電話代、ランドリー代、飲食代等個人費用は含まれておりません。

参加者のご希望により部屋タイプのグレードアップまたは延泊された場合は、該当部屋タイプ、宿泊日数等に基づく実費でのご請求となります。

- ④ 上表「地域視察関係費」には地域視察に要する交通費、食事(昼食2回分)、宿泊費です。
- ⑤ 上表「共通経費」は、日本側の本会議開催準備、運営に要する共通経費(定額)です。
- ⑥ フライトまたはハルビンでの宿泊を自己手配される場合は、該当費目の金額が減額されます。
- ⑦ 本参加費用は、下記6.の指定旅行社よりご請求申し上げます。

なお、参加者が各ホテルで利用した電話代、ランドリー代、飲食代等個人費用につい

ては、チェックアウト時に各ホテルに直接お支払いください。

6. 参加申込み、ご要望事項

ご参加の申し込みは、<u>6月4日(月)~6月28日(木)までに、</u>下記専用ウェブサイトにて、ご参加者またはご担当者が直接アクセス頂き、お手続き頂きますようお願い申し上げます。締切日後のお申し込みはお受けできない場合がありますので、期日厳守にてお願いいたします。 ご参加にあたってのご希望・ご要望につきましては、下記サイトに設けています通信欄にご遠慮なくご記入頂きたくお願い申し上げます。また、<u>ご変更は、本専用ウェブサイ</u>トより、必

https://jcpage.jp/jcevent/op/20

7. 指定旅行社

日中平和観光株式会社

担当者: 東京支店 営業一部 桜井邦彦 課長、小野恭子、増田政則 部長

所在地:〒103-0004 東京都中央区東日本橋 2-7-1 国際東日本橋ビル2F

電話: 03-5822-3505 FAX: 03-5822-3514

8. 国際・国内航空券、ホテル等旅行関係事項について

国際・中国国内航空券、ホテル、地域視察ルート等のご予約に関するご変更は、本専用ウェブサイトより、必ずご連絡下さいますようお願いいたします。

なお、海外旅行保険は自己手配となります。

ずご連絡下さいますようお願いいたします。

9. 自己手配の場合

航空券やホテル等は自己手配の方においても、お乗りになるフライトの便名、日時、経路、 宿泊先等については、指定旅行社経由でない場合でも、<u>必ず本専用ウェブサイトを通じて</u>ご連 絡願います。

10. お問合せ・連絡先

日中東北開発協会 担当:薬師寺、後藤、中村 TEL:03-5511-2552、FAX:03-3502-2220

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-14-2 山王グランドビル8階 2012年日中経済協力会議-於黒龍江 事務局: mikiko. yakushi ji@jc-web. or. jp

以 上